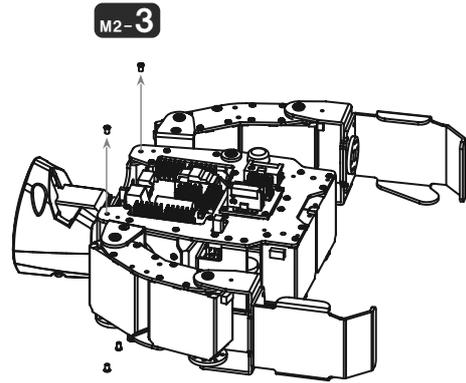
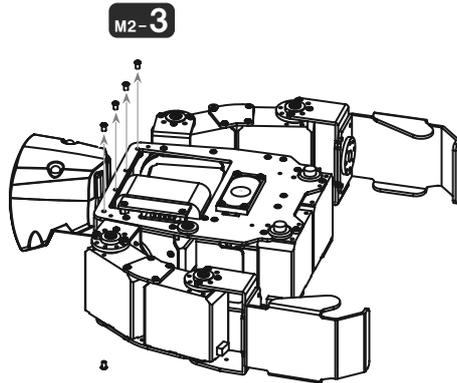
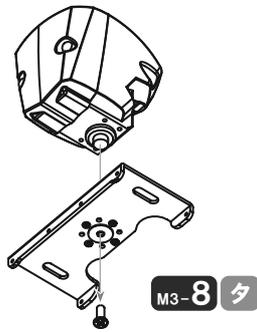


Robovie-Xへの取り付け

01. 胴体上部を取り外します。

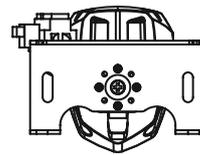


02. 頭部を取り外します。



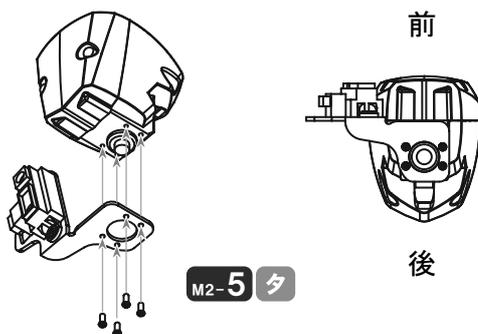
後ほど取り付けるのでサーボホーンの
の取り付け位置を覚えていてください。

前

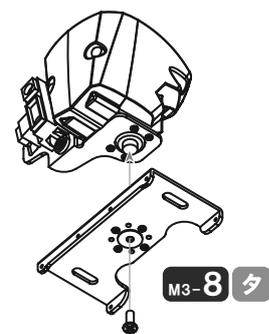


後

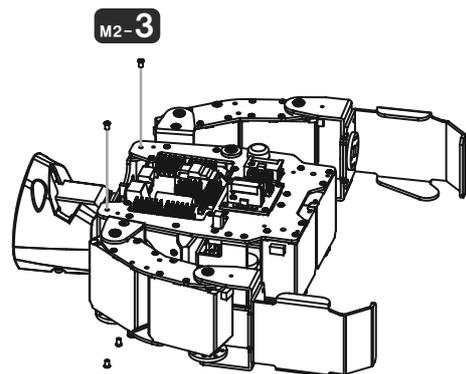
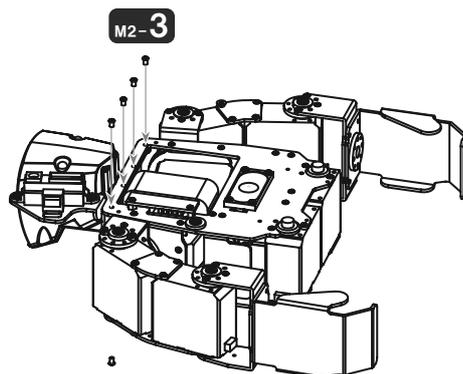
03. VS-PSD2を取り付けます。



04. 頭部を取り付けます。



05. 胴体上部を取り付けます。



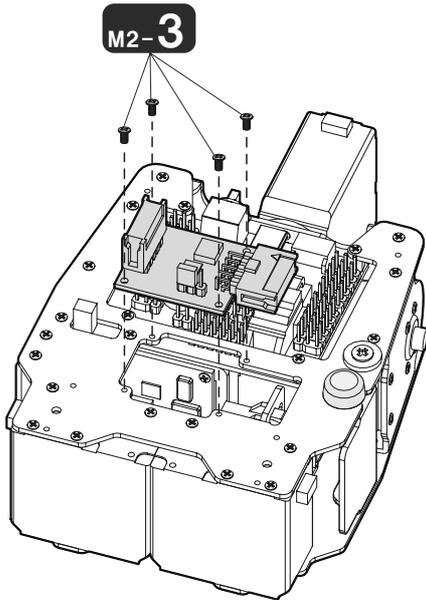
アナログ入力ボードへの取り付け

Robovie-Xには胴体内部と背面の2箇所に拡張ボードが搭載できるよう設計されています。※

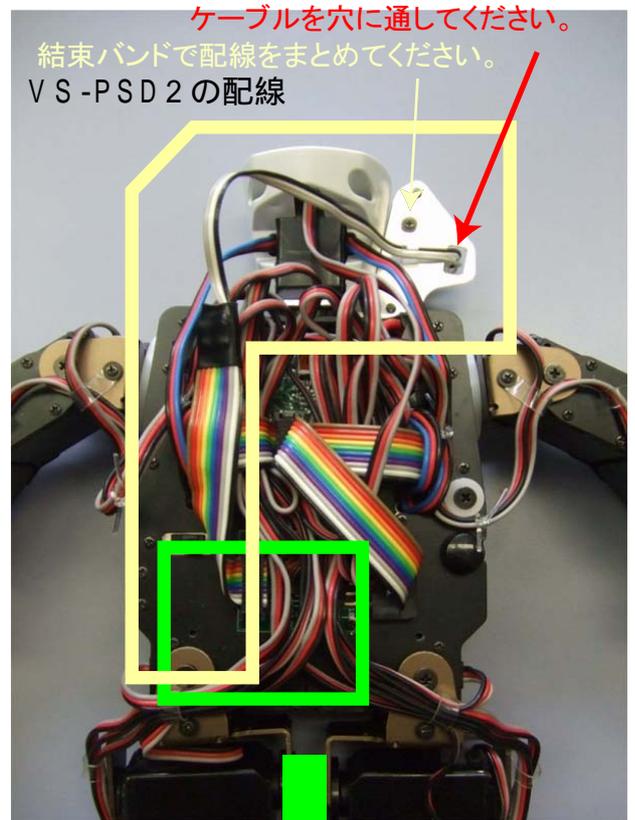
VS-PSD2に接続するアナログ入力拡張ボード「VS-IX008」は胴体背面に取り付けることをお勧めします。
(VS-IX001(ジャイロ/加速度センサ拡張)の取り付け位置が、胴体内部でなければ正常に動作しないため)

※CPU (VS-RC003HV)には
「2軸ジャイロセンサ/3軸加速度センサ拡張ボード」と「8chアナログ入力拡張ボード」はそれぞれ合わせて4枚まで
「16chLED拡張ボード」と「16chデジタル入出力拡張ボード」は、両方も8枚まで接続可能です。

01.「VS-IX008」をRobovie-Xに取り付けます。



02.VS-PSD2をVS-IX008に取り付けます。

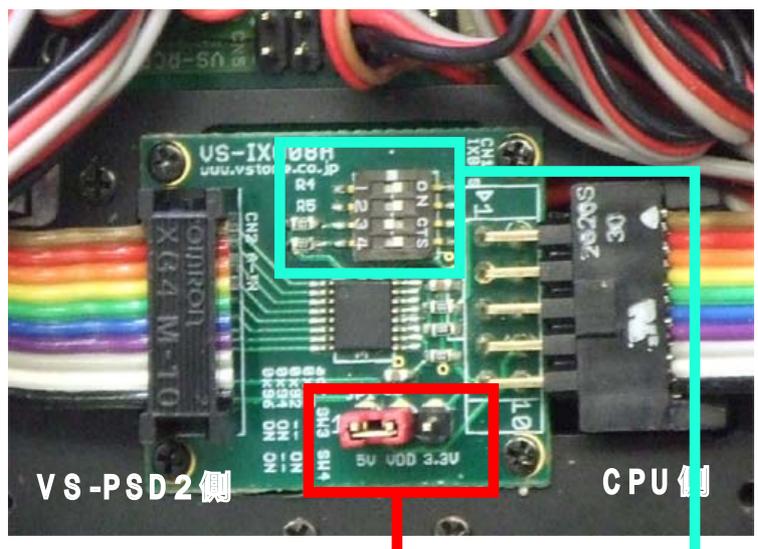


※ブラケットパーツの色は黒になります。

コネクタの接続



側面から見た様子



ジャンパピンは「5V」に取り付けて下さい。

ディップスイッチの設定につきましてはRobovie-Xに同梱されているCDの「参考資料」にある「VS-IX008取扱説明書.pdf」をご参照ください。

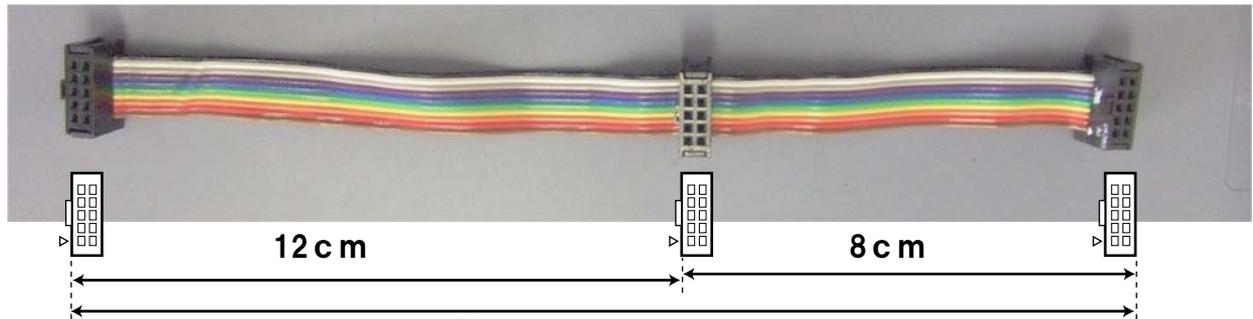
アナログ入力拡張ボード (VS-IX008) とCPUの接続

今後の拡張性を考え、コネクタを2つの拡張ボードに接続できるようにコネクタケーブルを作成することをお勧めします。片側に取り付ける拡張ボードがなくても問題なく動作します。ここでは、Robovie-Xに適したコネクタケーブルの作成方法について説明します。

10芯ケーブルを20cmの長さに切ります。 下図のようにケーブルにコネクタを圧着します。

10芯ケーブルへのコネクタの取り付け方法は Robovie-Xに同梱されているCDの「参考資料」にある「IXBUS接続ケーブル作成説明書.pdf」をご参照ください。

ケーブルの方向に注意してください。△に茶色のケーブルを合わせてください。

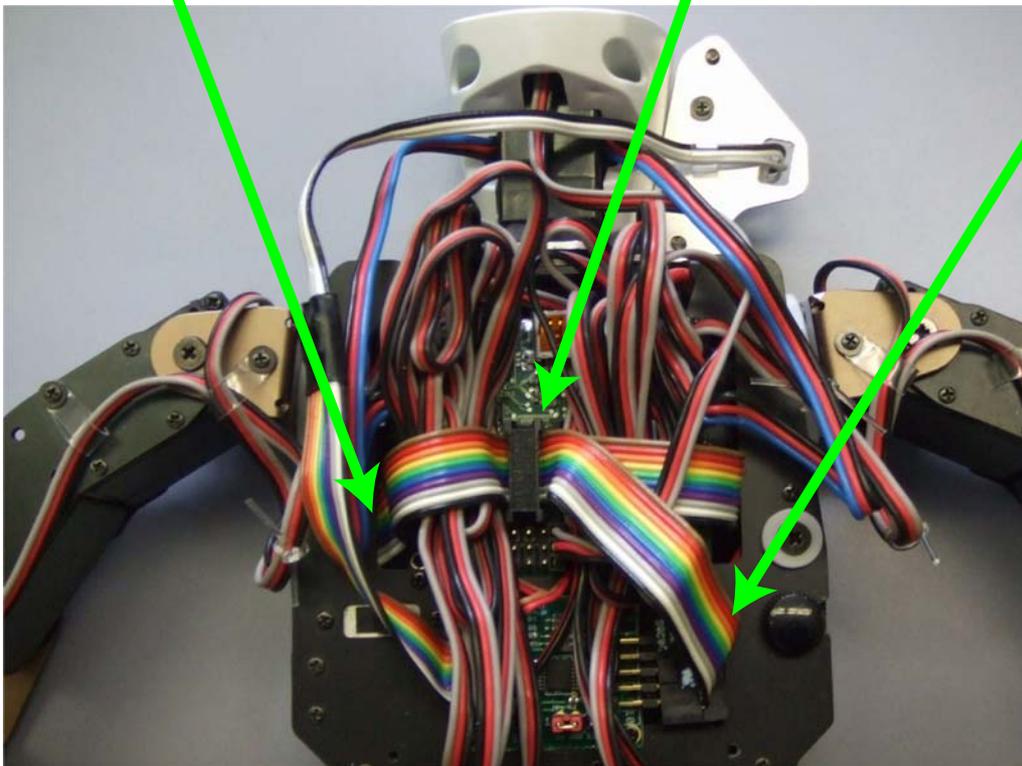


胴体内部
(他、拡張ボードに接続)

2軸ジャイロセンサ/3軸加速度センサ拡張ボード「VS-IX001」
はこちらに取り付けて下さい。

CPU

胴体背面
(VS-IX008に接続)

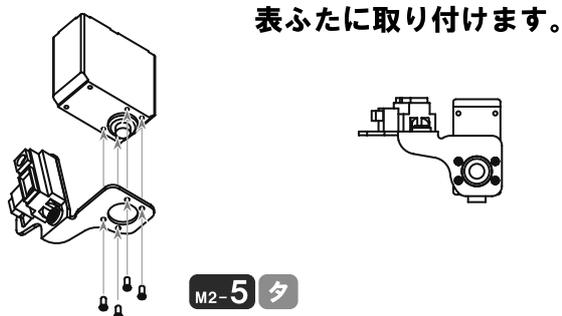


胴体内部への拡張ボードの取り付けは
「Robovie-X組み立てマニュアル」 p.41を参照してください。

CPUの設定につきましては
Robovie-Xに同梱されているCDの「参考資料」にある「VS-IX008取扱説明書.pdf」をご参照ください。

VS-S092J、RBS582への取り付け

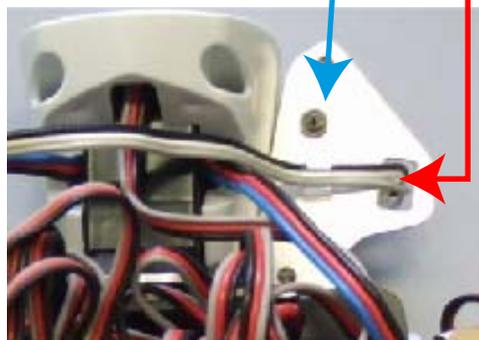
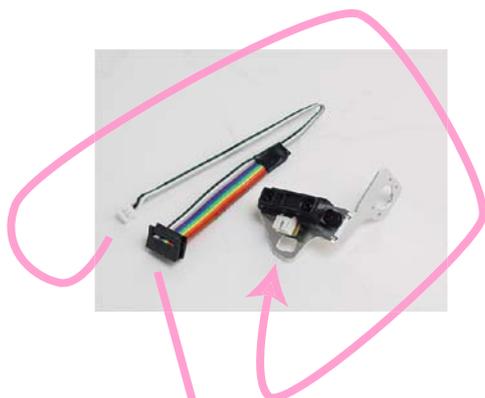
01. サーボモータに取り付けます。



02. アナログ入力拡張ボード「VS-IX008」に取り付けます。

ケーブルを穴に通してください。

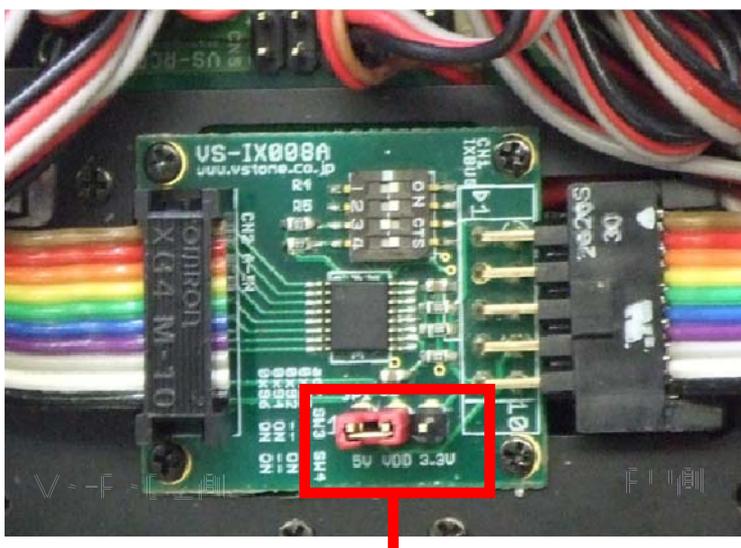
結束バンドで配線をまとめてください。



※ブラケットパーツの色は黒になります。



側面から見た様子



ジャンピンは「5V」に取り付けて下さい。

参考) PSDコネクタの取り外し例

PSDコネクタを取り外す際には、ケーブルを持って引き抜いたり、コネクタに過剰な力をかけて取り外さないようにしてください。

無理に引き抜くとケーブルが外れたり、コネクタ部分が損傷する可能性があります。

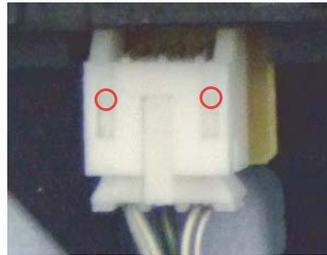
ここでは、一般家庭にもある「押しピン」を使用して、コネクタを外す方法を説明をします。



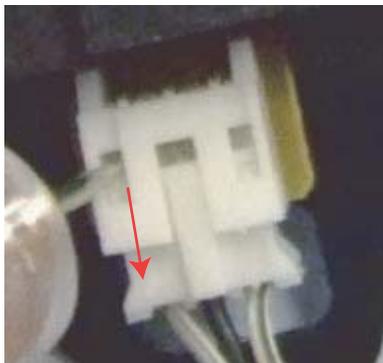
必要なもの 押しピン



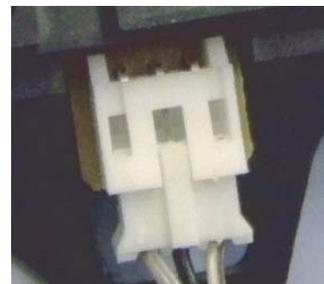
先端に適度な細さと硬さのあるもので代用できます。
例：安全ピン・クリップ



コネクタの隙間に押しピンを入れて押してください。
隙間が少し開きます。これを左右行ってください。



さらにコネクタを押し下げます。



ここまで押し下げますと
コネクタを持って
簡単に引き抜くことができます。
ケーブルは引っ張らないでください。